2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	小児看護実践論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	寺崎 経子	実務経験と その関連資格	総合病院にて臨床経験 計15年(主に小児病棟勤務) 地域の学校看護師などの経験			
《授業科目における学習内容》						
科目目標: ①事例を用いた看護過程の展開をふまえ、状況に応じた看護を理解する ②健康障害のある子どもの日常生活援助や治療検査に伴う援助について理解する						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】 課題と演習(50%)、終講試験(50%) 【評価基準】 優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ 小児看護学③小児の疾患と看護、中村友彦編、メディカ出版 【参考書】 ナーシンググラフィカ 小児看護学①小児の発達と看護、中野綾美編、メディカ出版 ナーシンググラフィカ 小児看護学②看護技術、中野綾美編、メディカ出版						
《授業外における学習方法》						
1)「小児看護学概論」「小児の健康増進への看護」「小児の健康障害の看護」を復習しておく。 2)事例の看護過程を展開し理解するために、「基礎技術Ⅱ」を復習しておく。						
《履修に当たっての留意点》						
1)模擬事例患者の看護過程の展開し、実践をイメージする。 2)個人課題であり学習ファイルを各自で作成し、学習内容をまとめていく。(評価課題で他者の内容を写すなどの行為は禁止) 3)模擬事例患児のイメージしながら演習を行い、より良い看護実践を探究する。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	子どもの看護過程の展開の特徴を理解する 子どものセルフケアの援助を考える		教科書「小児看護学①」と学習ファイル	「小児の環境整備」の援助計画を作成し次回授業前に提出	
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 小児の看護過程の特徴 看護過程の展開に必要な知識、アセスメントプロセス 小児の安全な環境について 				
第2回	授業を通じての到達目標	事例(幼児期、喘息)の健康障害と入院が成長発達、生活および家族に及ぼす影響を理解する		教科書「小児看護学①」と学習ファイル	「小児の吸入」「小児の持続点滴の管理」「小児の酸素療法」の援助計画作成し次回授業前に提出	
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 入院が基本的な生活習慣の獲得に及ぼす影響 入院が幼児の1日の生活に及ぼす影響 入院が幼児の心理面に及ぼす影響 入院が幼児の家族に及ぼす影響 				
第3回	授業を通じての到達目標	子どもの健康障害の治療とその看護を理解する		教科書「小児看護学②」p160～162,134～143,40～45と学習ファイル	肺炎・気管支喘息の病態について復習し、アセスメントシート②(全体像)を完成させ、次回授業前に提出	
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 肺炎により脱水を生じた幼児の点滴静脈注射の意義と患児の看護 肺炎による吸入療法の意義と患児の看護 肺炎による安静療法の必要性と患児の看護 				
第4回	授業を通じての到達目標	健康障害と入院が子どもと家族に及ぼす影響を踏まえて、健康回復を目指した看護計画を立案できる		教科書「小児看護学①②③」と学習ファイル	「小児のバイタルサイン測定」の援助計画作成し次回授業前に提出	
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 事例の看護上の問題とその根拠 事例の期待される結果 事例の看護計画の立案 				
第5回	授業を通じての到達目標	事例の看護計画を実践可能な行動レベルに計画できる		教科書「小児看護学①」p178～193と学習ファイル	事例患児に合わせた「バイタルサイン測定」「環境整備」「吸入」「持続点滴の管理」の援助計画作成し次回授業前に提出	
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> 観察計画 観察や治療時等のプレパレーション 幼児の認知機能に応じた関わり 				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	事例の状況設定に応じ、看護計画を実施できる【演習】		教科書「小児看護学①②③」と学習ファイル 観察に必要な物品	アセスメントシート①②を追加修正し提出する
	各コマにおける授業予定	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルサインの測定 ・吸入の準備、実施、観察 ・抗生剤の準備、投与 ・点滴固定、滴下数の調整 			
第7回	授業を通じての到達目標	事例の状況設定に応じ、看護計画を実施できる【演習】		教科書と学習ファイル 観察に必要な物品	演習の内容をふまえ、SOAP記載した援助計画を提出する
	各コマにおける授業予定	実際の看護場面をロールプレイを用い実施する			
第8回	授業を通じての到達目標	終講試験			
	各コマにおける授業予定	終講試験			
第9回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第10回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第11回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第12回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第13回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第14回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第15回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				